

障がい等のある受検生への合理的な配慮 配慮内容例

試験名：英検CBT

※各区分に記載している「配慮する事項」は、代表的な事項を例として掲載しています。なお、表に記載がない受検上の配慮を希望する場合は、各資格・検定試験実施主体に相談してください。（英検サービスセンター 英検CBT係 03-3266-8180）

【ア】視覚に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
全盲の方	ー（共通IDを利用して受験する方は「英検2020 2days S-Interview」での受験をご確認ください）					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書
弱視（障害程度等級が6級より重度）の方	【虫眼鏡、ルーペの持込み使用】（電子ルーペの場合は拡大/ライト機能のみ使用可） 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席）					
それ以外の視覚障がい者の方						

【イ】聴覚に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
障害程度等級が6級以上の方	【補聴器の持込み使用】					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書
それ以外の難聴者の方						

【ウ】肢体不自由に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
障害程度等級が4級以上の上肢障がい者の方	ー（共通IDを利用して受験する方は「英検2020 2days S-Interview」での受験をご確認ください）					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書
上記以外の上肢障がい者の方	ー（共通IDを利用して受験する方は「英検2020 2days S-Interview」での受験をご確認ください）					
下肢障がい者の方・体幹機能障がい者の方	【車椅子での受験】 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席）					

【エ】病弱に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
病弱体質で特別措置申請をされた方	【車椅子での受験】 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席） 【「イヤーマフ」（雑音遮断）の持込み使用】					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書

【オ】発達障害に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
発達障がい等で特別措置申請をされた方	【車椅子での受験】 【座席配慮】（試験教室の出入り口付近の座席） 【「イヤーマフ」（雑音遮断）の持込み使用】					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書

【カ】その他の配慮事項（【ア】～【オ】の区分以外の者）

対象となる者	配慮する事項（例）					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
器質性、運動障がい性で特別措置申請をされた方	ー（共通IDを利用して受験する方は「英検2020 2days S-Interview」での受験をご確認ください）					・障がい等のある方への受験上の配慮申請書
吃音症その他で特別措置申請をされた方						